



今号の
内容

- ◆ 高度先進関節脊椎センター開設記念特別講演会
- ◆ 診断書・証明書等の文書受付窓口について
- ◆ 正しい手洗いで感染症予防！
- ◆ 医療従事者への応援ありがとうございます
- ◆ 医師のご紹介

高度先進関節脊椎センター開設記念特別講演会を開催しました

令和2年9月27日（日）、三好病院内で県民公開講座「高度先進関節脊椎センター開設記念特別講演会」を開催しました。

新型コロナウイルス感染対策のため、事前申込制として少人数による開催となりましたが、三好病院を応援する会、三好市及び東みよし町ほか皆様のご協力を得て、盛況の内に終了しました。

講演会は、第一部では大歯浩一高度先進関節脊椎センター長が、三好病院で治療が可能になった先進医療についての講演を行いました。第二部では、特別講演として西良浩一徳島大学大学院医歯薬学研究部運動機能外科学教授が、『ロコモティブシンドロームと腰痛治療：華麗に加齢』と題して講演を行い、最新の治療法だけでなく、明日からでも始められるトレーニング方法など、美しく歳を重ねていくために必要なことを学びました。また、会場には実際に手術で使用するロボットや、5Gの内視鏡システムなどを展示し、先進医療をリアルに感じる機会となりました。

今回の講演会は、ご参加いただけなかった方々にも映像を通じて講演内容をお伝えするため、ケーブルテレビで放映します。三好市は10月26日から、他の市町村は12月からそれぞれの市町村のケーブルテレビでご覧いただけます。また、当院外来待合室でも放映していますので、ぜひご覧ください。



文書受付窓口を1か所にして利用しやすくしました

従来、各診療科で受け付けていました「診断書・証明書等」について、**令和2年10月19日**から、受付窓口を1か所にし、診療科目に関係なく、申請と受取が同じ窓口でできるようになりました。

診断書・証明書等の発行を希望される方は、**1階【1番書類受付】**にお越してください。

※一部、診療科での確認が必要な書類があります。

申込方法

- ・「書類申込書」に必要事項をご記入の上、**【1番書類受付】**に提出してください。

受取について

- ・文書受取の際には、①申込時にお渡しした「預り証」、②「委任状」（受取人が患者様本人以外の場合）、③「身分証明書」（保険証・免許証・マイナンバーカードなど）が必要です。

受付時間

- ・申込み及び受取りともに、**平日の午後1時から5時まで**です。

※午前中は外来の患者様で混雑しますので、混雑緩和及び迅速な対応のためにご協力ください。電話でのお問い合わせも**午後1時から5時まで**にお願いします。

— 新型コロナウイルス感染症に対する感染対策 — 手洗いの方法

徳島県立三好病院 感染管理認定看護師 吉川みどり

新型コロナウイルス感染症に限らずウイルスに対して有効なのが石けんと流水での手洗いです。みなさんは 1 日何回手洗いや手の消毒をしますか？手洗いや消毒をしていない手で目や口を触ることでウイルスに感染する可能性があります。新しい生活様式で帰宅後の手洗いをお勧めしているのはそのためです。ウイルスは水で洗い流すことでかなり数を減らすことができます。

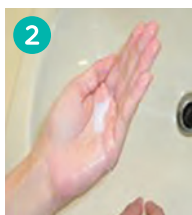
手洗いや消毒も正しい方法で実施することでウイルス量を減少させることができます。毎回の手洗いや消毒を正しい方法で実施することが重要となります。正しい手指衛生の方法は以下のようになります。手洗いも消毒も同じような手順になります。

人は 1 時間あたり公共物を 3.3 回触り、顔を 3.6 回触るといわれています。手洗いや消毒を行うタイミングとして公共物を触った後、自分の目や口を触る前です。日常生活の中に取り入れ、新型コロナウイルス感染症を予防しましょう！

石けんと流水による手指衛生の方法



1 手を流水でぬらす



2 石けん液を適量とる



3 手のひらをこすり合わせよく泡立てる



4 両手の指の間をこすり合わせる



5 手の甲をもう片方の手のひらでこする (両手)



6 指先でもう片方の手のひらをこする (両手)



7 親指をもう片方の手で包みこする (両手)



8 両手首までいねいにこする。30 秒以上かける。



9 流水でよくすすぐ



10 ペーパータオルでよく水気をとる

医療従事者への応援ありがとうございます

皆様の応援が職員の励みになっています。心より感謝申し上げます。



三好市・東みよし町商工会青年部様から 10 万円の寄附を賜りました。感染症対策に大切に活用します。



精神保健ボランティア「ハートみよし」様から、手作りキルトを賜りました。休日・夜間入口前に掲示していますので、ご覧ください。

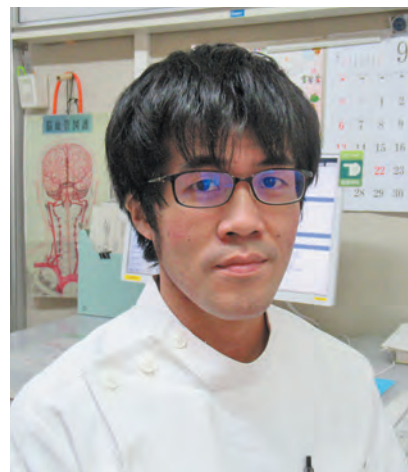
脳神経外科医師の紹介

ごあいさつ

皆さんこんにちは、脳神経外科医師の小山広土と申します。令和2年8月より当院で脳神経外科の診療を担当しています。

脳神経外科は脳卒中、頭部のケガ、脳腫瘍などを中心に診療しています。また、様々な頭痛や認知症の診断・治療、パーキンソン病等の神経内科的疾患やてんかん等の治療も行っています。そして、脳と脊髄、神経を専門として、手術による治療も行っています。手術には実際に頭を直接切る開頭術と、最近急速に進歩した脳血管内手術（カテーテル治療）があります。

「脳の手術が必要」と言われると多くの方は恐怖を感じるかもしれませんが、その不安を少しで和らげるよう、どんな手術でも、病気のこと、手術が必要である理由、合併症が起こりうるリスクなどをできるだけ分かりやすく説明するように心がけています。困ったことがありましたら、なんでもご相談ください。



脳神経外科医員
小山 広土

耳鼻咽喉科医師の紹介

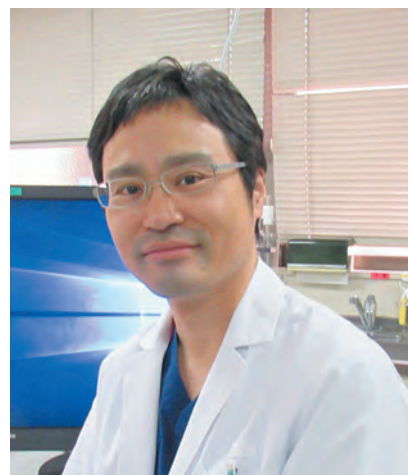
ごあいさつ

皆さんこんにちは、耳鼻咽喉科医師の零治彦と申します。令和2年4月から常勤医師として診療を開始しました。平日は毎日、外来診療を行っています。

耳鼻咽喉科は、耳・鼻・口腔、咽喉頭（のど）・唾液腺及び頸部の病気に対応しています。治療の種類としては、めまいの症状がある方に対しては、特殊な眼鏡（フレンチェル眼鏡）をかけた状態で頭を動かして、眼振（眼球の異常な動き）が生じるか調べる頭位変換眼振検査を行ったり、飲み込む力が低下していると思われる方には専用のカメラを用いての嚥下機能評価などを行ったりしています。また、難聴の方に対しては聴力検査を行い、患者さんと相談しながら様々なニーズに対応しています。

今後は、耳鼻科疾患（耳下腺腫瘍や副鼻腔疾患など）に対する手術も行っていく予定です。

耳鼻咽喉科だけで対応できない病気に対しては他科と連携しながら、患者さんに納得していただける医療を心掛けています。耳・鼻・喉・頭頸部に症状がある場合はぜひご相談ください。



耳鼻咽喉科 副部長
零 治彦

～県立三好病院基本理念～
『誠実』で『信頼』される病院となる

〒778-8503 徳島県三好市池田町シマ 815-2
TEL 0883-72-1131 FAX 0883-72-6910
発行 徳島県立三好病院 広報委員会

臨時看護師募集

随時募集しています。詳しくは当院ホームページをご覧ください。
<http://www.miyoshi-hosp.jp>